

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 7 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画をもとに担当職員が中心となり支援を行い、支援から得られた課題等を皆で話し合い、必要に応じて介護計画を見直しサービスの提供を行っているが、本人の思いや要望を十分組み込んだ実践には至っていない。	本人の思いや要望を職員間で共有し、家族の面会での面談や実践した支援で得た情報をもとに定期的にカンファレンスを行い、本人がよりよく暮らす介護計画の作成と実践を行う。	家族からの意見聞き取りや医療連携での看護師の意見等を参考に、チームで月1回カンファレンスを行い、その中で利用者の状態・ニーズの変化に応じた具体的支援策を見出し、介護計画に反映して実践していく。	12ヶ月
2	35	火災想定避難訓練は実施しているが共用型通所を開始したとともに、送迎支援での地震や水害等の災害時の想定も必要である。	地震や大雪・水害等様々な災害を想定して、利用者個々に送迎経路、家族との連絡方法、送迎の有無等のマニュアル整備を行う。	地域が作成したハザードマップを参考に、職員間で利用者個々の災害に応じた送迎経路の検討や家族との連絡方法などを話し合い、送迎経路図等を作成し家族と内容を確認し合ったうえで、実効性あるマニュアル整備を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月